

安心安全登山のための リスクマネジメントとコミュニケーション

登山における遭難事故では、直接原因以外に人と人とのかかわり方が大きな割合を占めている例が多く見られます。間違ったりリーダーシップやフォロワーシップなどが、危険と隣り合わせの山岳エリアでは重大な事故につながりがちです。遭難事故を回避するためには、登山の知識や技術に加え、メンバーがお互いを尊重し合うコミュニケーションの円滑な取り方を工夫することが重要となります。地元・丹沢での捜索救助活動に関わって知り得た事例等を紹介し、安心安全登山のためのリスクマネジメントとコミュニケーションはどうあるべきかを共に考えます。

講師 後藤 真一 氏

【講演者のプロフィール】

登山インストラクター。日本登山インストラクターズ協会（JMIA）理事・インストラクター。マウントファーム登山学校を主宰し、沢登り、クライミング、読図等、講習を通じリスク管理および主体性を持った登山者の育成に励む。

秦野市遭難対策協議会登山者救助隊長、元神奈川県勤労者山岳連盟理事長。

著書「丹沢の谷 200 ルート」（山と溪谷社刊）。「山と溪谷」、「ワンダーフォーゲル」等に寄稿多数。



日時：2022年9月29日（木）19:00～21:00（開場 18:30）

場所：町田市民フォーラム（3階）ホール

町田市原町田 4-9-8 サウスフロントタワー町田

参加費： 500円 会員無料

問い合わせ・参加申し込み

E-mail: machida.grouse.alpine.club@gmail.com

Fax: 03-6868-6923

http://machida-grouse.com/ 検索: (町田グラウス)

